

秋の交通安全運動推進へ

東ト協

警視庁初の官民出動式に参加

トラック・指導車がパトカーとパレード



出動式(写真下)山本交通部長(左)と東ト協・江森副会長(右)

東京都トラック協会(千原武美会長)は9月20日、警視庁が平成29年秋の全国交通安全運動(9月21〜30日)に当たり、初めて実施した官民一体の出動式に他の自動車関係団体とともに参加し、交通安全運動の推進をアピールした。出動式は千代田区の皇居前広場で行われ、東ト協から会員事業者のトラック5台と協会の安全運行指導車1台が参加し、パトカーや白バイなどの隊列に加わり、内堀通りをパレードした。

警視庁は秋の交通安全運動を効果的に推進するため、自動車関係団体などの参加協力により、官民一体の出動式を開催した。これにより運動の機運を高め、今年のスローガン「交通安全死亡事故連続減少」チャレンジロード140(事故死者140人以下)の達成を期す狙いから実施した。出動式には白バイ・交

通パトカーなどの警察車両をはじめ、東ト協など民間団体の車両を合わせて90台が参加。東ト協からはGマーク(安全性優良事業所)トラックピンクトラックやAED(自動体外式除細動器)搭載トラック、警視庁交通部と連携した「いっしょに安全」活動の大型シ

9月26日「統一街頭活動」

東ト協ではこう



ールを貼付したトラックなどが出動した。また東ト協を代表して、運輸安全委員長の江森副会長をはじめ、運輸安全委員中村克敏・鳥ノ海学副委員長などが出席。出動式では冒頭、山本仁交通部長があいさつ。「今年は、交通事故発生件数と死者数が増加傾向に転じ、厳しい状況が続いている」と述べた上で、会場の「皇居前広場から都内全域、さらに全国に向けて交通安全の機運を高め、運動を盛り上げていただきたい」と呼びかけた。

この後、山本交通部長が各団体代表に交通安全マグネットシートを交付し、参加車両に貼付。参加車両が隊列を組んで内堀通りをパレードした。

特に期間中の9月26日に統一街頭活動を行い、安全運転の励行や交通ルールの遵守などを呼びかける。

紙面あんない

政府、自動車運送働き方改革施策
東ト協、ベストドラコン小委員会
東ト協各支部、「トラックの日」活動
東運支局長、29年自動車運送者表彰
全ト協、新総合安全プランを策定

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用 R20

警察庁 駐車規制の見直し 29年度中に通達へ

警察庁は、東京都トラック協会をはじめ、トラック運送業界が見直しを要望している駐車規制について、各都道府県警察本部に対し、平成29年度末までに規制を見直すよう通達する方針だ。政府の「自動車運送事業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議」は、8月28日に開催した第2回会議で、今後「直ちに取組む施策」(63項目)をまとめた。この中で、生産性向上に向けたトラック運送関係施策の一環として、警察庁による「貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し」が盛り込まれた。増設などについて通達するものとみられる。具体的には「安全・円滑な交通を確保しつつ、集配中の宅配車両等を駐車させることができる場所については、一定の範囲で貨物集配中の車両の駐車可能とする駐車規制の見直しを行うよう、都道府県警察に対して通達を发出する」との方針が示された。18年の道路交通法改正により駐車取り締まりが強化されて以降、東京都大都市圏では、円滑な集配業務に支障を来し、問題となっていた。このためトラック運送業界では、駐車規制の見直し・緩和、駐車場所が不足している実情を踏まえた運用などを求めている。

都議会自民・民進党に要望

東ト協は9月15日、東京都議会自民党と民進党に対し、都に対する平成30年度特別要望書を提出し、特に広域防災拠点構想の実現に向けて支援を要請した。両党がそれぞれ行った都の来年度予算などに対する要望ヒアリングに、千原武美会長をはじめ各副会長、税制金融委員会正副委員長などが出席し、要望したもの。

資金の無利子貸付など 支援措置求める

圏央道・広域防災拠点 「都民守るために必要」



都議会自民党と民進党に要望



「アップをお願いしたい」と要請。この後、税制金融委員長の岸澤武春副会長が具体的な要望内容について説明した。要望事項は、緊急輸送不足対策、駐車規制の緩和、高速道路料金の大口・多頻度割引最大50%の恒久化、および東京五輪開催時の物流対策など。千原会長は広域防災体制の構築に向けて、9月8日開催の関東トラック協会第62回事業者大会で、1都7県のトラック協会が「災害時等における相互応援に関する協定」を締結したことを説明。その上で、東ト協が検討している広域防災拠点構想に言及し、圏央道(首都圏中央連絡自動車道)周辺における平屋建て集荷・集積施設建設について、「都民を守るために必要」と説き、理解と支

援を要請した。具体的には追加要望として、集荷・集積施設の用地取得に必要な資金に、無利子貸付などについて、東ト協の災害緊急輸送施設(江戸川区臨海町)について、固定資産税・都市計画税の減免措置を要請した。これに対して、両党議員は「しっかりと勉強して緊急輸送システムを確立できればと思う」(自民党)、「行政がやるべきことを提案していただきたい(民進党)」と評価し、前向きな姿勢を示した。

災害時に相互応援 迅速な物資輸送へ

関東1都7県のトラック協会が9月8日に締結した「災害時等における相互応援に関する協定」について、日本テレビとTOKYO MXテレビが同日夕方・夜のニュース番組でそれぞれ報道した。この相互応援協定は、同日開催された関東トラック協会第62回事業者大会・ブロック事故防止大会で、関東運輸局長を立会人として調印式が行われ、締結したものの(既報9月10日号)。日本テレビの番組では「災害で支援物資をスムーズに運ぶための新たな取り組みです」と報じ、首都直下地



日本テレビとMXテレビ 「全国初の協定」と報道

震などが起きた場合、「都や県をまたいで速やかに車両の応援を要請できることを定めた協定」などと伝えた(写真)。またTOKYO MXテレビは、大規模災害時の相互支援体制について「全国で初めて協定を結んだ」と報道。関ト協・千原武美会長(東ト協会長)があいさつで、「都民や県民の命は我々が守ります」という強い気持ちで、全国に先駆けて形にした画期的な取り組み」と強調した場面を放映した。広域防災体制の構築に向けた取り組みとして注目され、報道された。

政府関係省庁連絡会議

自動車運送働き方改革

に措置済みのものを含む、関連記事



外労働の上限規制導入までの間を対象とする「行動計画」を、来年春頃までに策定・公表する方針。

〔環境整備に向けた施策〕
①労働生産性の向上
トラックの予約調整システムを導入促進▽パレット化などによる機械荷役への転換促進▽ダブル連結トラックの導入促進▽貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し(29年度予算概算要求に反映)

政府は8月28日、首相官邸で第2回「自動車運送事業の働き方改革に関する関係省庁連絡会議」(議長・野上浩太郎内閣官房副長官)を開催し、

これに先立ち、当面の取り組み可能な施策に関する取りまとめ、平成30年度予算概算要求に反映

②多様な人材の確保・育成
荷役の機械化支援▽中継輸送の普及・拡大に向けた検討▽高速道路SA・PAの大型車駐車スペース不足対策▽女性が働きやすい職場環境の整備

長期間労働是正に向け生産性向上など63施策

トラック・バス・タクシーの働き方改革に向けて「直ちに取組む施策」(63項目)をまとめた。

同会議では、今年3月に決定した政府の「働き方改革実行計画」を踏まえ、時間

長期間労働是正のための環境整備と、是正のためのインセンティブ・抑止力の強化に向けた具体的な施策は次の通り(すでに年度末までに見直しを通過)▽運行管理の高度化・効率化など

取引環境の適正化 予約システム導入

直しを通過)▽運行管理の高度化・効率化など

過疎地域で旅客・貨物運送「かけもち」可能に

国交省

国土交通省自動車局は9月から、過疎地域などにおいて、一定の条件のもとで旅客運送と貨物運送の各事業を「かけもち」で行えるようにした。

具体的には、貨物自動車運送事業者がトラックを用いて旅客運送(「かけもち」)を行う場合の許可基準(最低車両台数や積載できる貨物重量の上限など)を定め、9月1日付で施行した。

これにより、過疎地域などにおける人流・物流サービスの持続可能性を高める過疎地域は、西多摩郡檜原村・奥多摩町、および大島町・新島村・三宅村・青ヶ島村。

厚労省労働政策審議会

時間外労働の上限規制 割増賃金50%以上適用

厚生労働省の労働政策審議会は9月15日、加藤勝信厚労大臣に対し、「働き方改革を推進するため関係法律の整備に関する法律案要綱」を答申した。

政府が今年3月に決定した「働き方改革実行計画」は、月45時間・年360

時間外労働の上限規制は、月45時間・年360時間を超す月60時間超の時間外労働割増賃金率50%以上の適用に向けて、労働基準法を改正する。

年720時間・単月100時間未満(休日労働を含む)・複数月平均80時間(同)を限度とする。

ただし、自動車運送業務については、法改正後5年間の猶予期間を設け、時間外労働960時間(月平均80時間)以内とする規制を適用する。

厚労省は、この法律案を9月28日召集の臨時国会に提出する予定だったが、冒頭で衆議院が解散されることになれば、法改正は衆議院選挙以降の国会に持ち越しとなる見通しだ。

「働き方改革」推進で 関係法案要綱を答申

特別な事情がある場合でも

時間外労働の上限規制は、月45時間・年360時間を超す月60時間超の時間外労働割増賃金率50%以上の適用を猶予してきたが、この猶予措置を廃止し適用するもの。

このための労基法改正法案は、平成27年の通常国会に持ち越しとなる見通しだ。

国会に提出されたが、これまで継続審議となっていたもので、今回、時間外労働の上限規制導入とあわせて、法改正が行われることになった。

時間外労働の上限規制の施行日は31年4月1日とするが、割増賃金率50%以上の適用は34年4月1日とする。

厚労省は、この法律案を9月28日召集の臨時国会に提出する予定だったが、冒頭で衆議院が解散されることになれば、法改正は衆議院選挙以降の国会に持ち越しとなる見通しだ。

厚労省は、この法律案を9月28日召集の臨時国会に提出する予定だったが、冒頭で衆議院が解散されることになれば、法改正は衆議院選挙以降の国会に持ち越しとなる見通しだ。

厚労省は、この法律案を9月28日召集の臨時国会に提出する予定だったが、冒頭で衆議院が解散されることになれば、法改正は衆議院選挙以降の国会に持ち越しとなる見通しだ。

厚労省は、この法律案を9月28日召集の臨時国会に提出する予定だったが、冒頭で衆議院が解散されることになれば、法改正は衆議院選挙以降の国会に持ち越しとなる見通しだ。

高速最大50%割引 「働き方改革」支援策



麻生大臣(左から2番目)に要望する坂本会長(右隣り)

全ト協 麻生財務相などに要望

全日本トラック協会は9月11日、財務省の麻生太郎大臣に対し、平成30年度税制改正・予算に関する要望書を提出した。

訪れ、最重点事項として高速道路料金の大口・多頻度割引最大50%継続や、「働き方改革」推進対策に対する補助・助成など支援策を求めた。

あわせて福岡県ト協の眞鍋博俊会長(全ト協副会長)らが、福岡・北九州高速道路の料金体系見直しなどを要望した。

また坂本会長は同日、日本貨物運送協同組合連合会の吉野雅山会長や中川才助副会長とともに、自民党ITS推進・道路調査会の竹下巨会長を訪れ、最重点事項などについて要望した。

Pioneer
クラウド型運行管理サービス
Vehicle Assist

急なシフト変更でも OK

新人ドライバーも 安心

事業者様のお悩み解決

お手伝いします

お問い合わせ、ご相談はこちらから

ビークルアシスト **パイオニア** 検索

モニター募集中! まずは30日間トライアル

パイオニア株式会社 業務用カーソリューション コンタクトセンター
http://pioneer.jp/vehicleassist/ ☎ 0120-337-018

運輸 点描

「働き方改革」推進施策

この63施策は、各省庁の関連施策をまとめたもので、平成30年度予算で必要額を要求しているものが中心だ。

制度面の対応では、警察庁による駐車規制と免許制度見直しが目玉。特に駐車規制は、貨物集配中の車両による短時間の駐車需要について、「これに可能な限り対応することも社会経済上、重要」とした。

安全・円滑な交通を確保しつつ、車両を駐車させることができる場所については、一定の範囲で集配中の車両駐車可能とする駐車規制の見直しを行う方針。小型トラック

この63施策は、各省庁の関連施策をまとめたもので、平成30年度予算で必要額を要求しているものが中心だ。

制度面の対応では、警察庁による駐車規制と免許制度見直しが目玉。特に駐車規制は、貨物集配中の車両による短時間の駐車需要について、「これに可能な限り対応することも社会経済上、重要」とした。

安全・円滑な交通を確保しつつ、車両を駐車させることができる場所については、一定の範囲で集配中の車両駐車可能とする駐車規制の見直しを行う方針。小型トラック

国を挙げ長時間労働是正 全ト協も行動計画策定へ

検討する方針。来年度予算で新たに2400万円を予算を要求した。

トラックの免許関係では、厚生労働省が大型免許取得などの職業訓練に対する助成金を設けているため、その活用を促す。

車両ハード面の支援策としては、国土交通省道路局が、ダブル連結トラック導入に向けて特殊車両通行許可基準を見直すとともに、環境省所管のエネルギー対策特別会計52億8000万円の内数として概算要求した。

警察庁では29年度末までに、各都道府県警察本部に対して通達を發出する方針だ。

もう1点は、旅客輸送関係。第二種免許の受験資格については、規制改革実施計画を踏まえ、今年度から調査・研究などを行い、第二種免許の受験資格のあり方について

できるスワップボディコナテナ車両の導入支援として、通常車両との差額を2分の1を補助する。輸送と荷役を分離することにより、ドライバーの拘束時間を短縮することができる。

営業用倉庫を対象に、トラックのバス予約調整システム導入も支援し、経費の2分の1を補助する方針。これらを含めて物流関係では、計52億8000万円の内数として概算要求した。

政府としては、来春を目途に行動計画を取りまとめ、国を挙げて自動車運送事業の働き方改革を進める方針で、業界としても対応が急がれる。

(ジャーナリスト 伊集院 豪)

トラック業の生産性向上 実証実験行い、横展開へ

ドラレコやデジタコ 導入促進で補助

30年度 予算概算要求

国交省

国土交通省の平成30年度予算概算要求によると、自動車局関係では、トラック運送事業における働き方改革の推進に向けて、予算を大幅に増額して生産性向上を図るため、実証実験による

全対策などを引き続き推進する。

トラック事業の生産性向上に関しては、予約受付システム導入による荷待ち時間の削減や、パレット活用による荷役時間の短縮など、事業者と荷主が連携した取り組みを推進する。

このための予算として、前年度(4300万円)の約4.7倍となる2億円を要求した。

物流コンサルタントなど有識者によるコンサルを活用し、引き続き改善策の実証実験を行う。あわせて、実証実験による

め施策を展開するとともに、安全の横展開を図る方針。

自動車運送事業における安全対策では引き続き、先進安全自動車(A-SV)の導入を支援し、衝突被害軽減ブレーキ・車線逸脱警報装置・車両安定性制御装置の導入に

り必要なノウハウを蓄積するとともに、取り組みの横展開を図る方針。

自動車運送事業における安全対策では引き続き、先進安全自動車(A-SV)の導入を支援し、衝突被害軽減ブレーキ・車線逸脱警報装置・車両安定性制御装置の導入に

に、運転者向けスクリーニング検査の普及促進に取り組む方針。

一方、悪質な事業者の排除に向けて監査体制を強化する。また長時間労働の要因となっている荷待ち時間などの改善を図るため、それらを正確かつ容易に記録できるIC T(情報通信技術)を活用した運行管理システム構築に関する検討を行う。

自動運転技術に関しては、実用化に向けて安全基準の調査検討を行う。あわせて経済産業省などと連携し、トラック隊列走行など高度な自動走行システムの社会実装に向けた研究開発・実証事業に取り組む。

取引改善や長時間労働是正へ支援策

政府

政府は9月1日、首相官邸で第1回「中小企業・小規模事業者の活力向上のための関係省庁連絡会議」(議長・野上浩太郎内閣官房副長官)を開催した。

取引条件の改善や最低賃金引き上げへの対応、長時間労働是正など、中小企業・小規模事業者が抱える課題の実態を把握し、今後講ずべき対策を検討するため、設置した

中小の活力向上 関係省庁連絡会議

「自主行動計画」「下請けガイドライン」の策定要

請を行うとともに、既に策定の事業者団体のフォローアップ調査などを実施。②のWGでは引き続き、最賃引き上げに向けた生産性向上の好事例の展開を図る。

また③のWGでは、長時間労働是正に向けて個別事業者に対する支援スキームとともに、事業者の共同対応に対する支援策を検討。あわせて生産性向上や、多様な人材確保(女性・高齢者・外国人など)に向けた支援策を検討する。

なお、同会議は、従来の「下請等中小企業の取引条件改善に関する関係府省等連絡会議」に代わり、設置されたもの。

東京労働局
最賃を958円に
10月1日から

東京労働局は、平成29年度東京都最低賃金について、時間額958円に改正することを9月1日付で公示した。10月1日から適用する。

28年度最賃額932円より、26円(2.79%)の引き上げ。東京地方最低賃金審議会の答申を受けて改正したもの。

これに伴い同局では、最賃引き上げに対応するための支援策として、業

料金支払だけから、運転支援へ

YAZAKI

ETC2.0

予約受付中!

矢崎エナジーシステム 特約販売店

世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600
板橋(営) 03-5916-3557
ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

WebKIT 運賃指数

求荷求車情報ネットワーク WebKIT の成約運賃指数によると、8月の指数は118で前月比5ポイント、前年同月比2ポイント上昇した。

8月指数118 上昇傾向で推移

荷物情報(求車)の登録件数は12万2134件で、前年同月比30.7%の大幅な増加。引き続き求車需要は高い状況にあり、成約率は14.1%で同2.8ポイント低下した。

8月としては調査開始以来、最も高い指数。今年6月以降、前年を上回る水準で上昇傾向にある。

組促進キャンペーン期間」として、集中的な周知・啓発を行っている。無期転換ルールとは、労働契約法改正により、労働契約が反復更新され通算5年を超えた場合、労働者の申し込みにより、期間の定めのない無期労働契約に転換することを定めたルール。

その申込権が本格的に発生する平成30年4月まで、残り半年となったことから、同局ではキャンペーンを展開し、各事業者に対して、同ルールへの適切な対応を呼びかけている。

無期転換ルール キャンペーン

東京労働局は、9・10月を「無期転換ルール取

運輸安全委員会 東ト協



ベストドラコン小委 上位入賞者や特別賞選考

1タなどを活用して運転者指導を行うことを目的に実施した。

コンテストには各支部から、小型・中型・大型およびトレーラの各車種別に合計で272人/台が参加登録。6月から順次、参加車両にDRを装着して運転操作データ・画像を収集・分析した。

同日の小委では、運転操作データ評価の上位者について、画像を見ながら、運転姿勢・マナーや運転席内の整頓状況などをチェックし評価。これにより、各部門の上位入賞者を選考した。

あわせて、参加者が所属する支部別表彰順位、および特別賞のベストフォーム賞や安全確認賞の選考を行った。

個人表彰として、全部

東ト協 児童絵画コンテスト 選考小委員会

東ト協運輸安全委員会(江森委員長)と広報・情報委員会(竹ノ内委員長)は9月21日、東ト協総合会館で、両委員会合同の平成29年度児童絵画コンテスト選考小委員会(江森委員長)を開催し、入賞作品の選考を行った。

東京都内の小学生を対象に「トラックの日」絵画コンテストとして、今年度から新たに実施するもの。トラック輸送が担う役割をはじめ、業界の

交通安全防止や環境保全活動などに対する理解促進を図るため、「トラックの日」イベントの一環として行うことにした。



最優秀作品など選定 応募作品数237点

コンテストでは7月下旬から、「安全なトラック」環境にやさしいトラック「未来のトラック」をテーマにした作品を募

集し、237点の応募があった。

同日の小委では、応募作品を低学年(1・2年生)、中学年(3・4年生)、高学年(5・6年生)の各部門ごとに審査・選考。

最優秀作品(1点)には、東ト協会長賞(賞状と副賞/図書カード1万円)・優秀作品(9点/低・中・高学年各部門ごとに3点)には東京運輸支局長賞(賞状と副賞/図書カード3000円)を贈呈。また佳作には、東ト協会長賞(賞状と副賞/図書カード1000円)を贈る。

東ト協 改正標準運送約款 全会員に無料配布

東ト協は、全会員事業者に対して10月上旬、国土交通省が8月4日付で公布した改正「標準貨物自動車運送約款」(事業所掲示用とA4版資料)を無料配布する。

国交省は、トラック運賃・料金の適正收受方策の一環として、標準運送約款を改正したもので、3か月間の周知期間を置いた上で、11月4日から施行する。今回の改正では、運送以外の役務料金の收受に関する規定などを整備し、運賃とは別立てで料金を收受すべきことを明確化した。

東ト協はこれに伴い、会員事業者による、運送以外の役務料金の適正收受に向けた取り組みを推進するため、改正標準運送約款を無料配布することにした。

今後、適正運賃・料金收受セミナーを開催し、今回の標準運送約款の改正内容とともに、改正に伴う運賃・料金の変更届け出など必要な手続きについて説明する。

港区のヤクルトホールで開催する「セーフティアワード2017」で、「トラックの日」絵画コンテストや警視庁交通部主催セーフティドライブ・コンテスト各表彰式とともに進行。

さらに11月21・22日、コンテストで収集・分析したDR画像と適性診断結果の活用講座を開催し、運転者指導に役立ててもらおう方針。

東ト協 第2回 本部 集団健診

◆ 健診開催日時 ◆

12月2日(土)	12月3日(日)
①10時～11時30分	④8時30分～10時
②13時～14時30分	⑤10時30分～12時
③15時～16時30分	

※申し込みは原則、時間帯別とし、①～⑤のいずれかの枠で。定員は各時間帯とも80人

12月2・3日実施

東ト協は12月2・3日、平成29年度第2回本部集団健診(定期健康診断)を実施する。

対象は会員事業者在籍するトラック運転者。受診申し込みは11月1日

港区的なヤクルトホールで開催する「セーフティアワード2017」で、「トラックの日」絵画コンテストや警視庁交通部主催セーフティドライブ・コンテスト各表彰式とともに進行。

さらに11月21・22日、コンテストで収集・分析したDR画像と適性診断結果の活用講座を開催し、運転者指導に役立ててもらおう方針。

東ト協はこれに伴い、会員事業者による、運送以外の役務料金の適正收受に向けた取り組みを推進するため、改正標準運送約款を無料配布することにした。

今後、適正運賃・料金收受セミナーを開催し、今回の標準運送約款の改正内容とともに、改正に伴う運賃・料金の変更届け出など必要な手続きについて説明する。

東ト協は12月2・3日、平成29年度第2回本部集団健診(定期健康診断)を実施する。

対象は会員事業者在籍するトラック運転者。受診申し込みは11月1日

東ト協 からだ・メンタルヘルス 電話・Webで健康相談 お気軽にご利用を! 無料

東京都トラック協会は、会員事業者の従業員などを対象に、メンタルヘルス関係を含めた各種健康相談に応じる「24時間電話健康相談」を行っている。

24時間・365日年中無休で、利用は無料。メンタルヘルス関係の相談には心理専門職が相談に応じる。

◆ 電話相談窓口 ◆

フリーダイヤル 0120-109-371

あわせて、健康情報に関するWebサイト「健康・こころのオンライン」(https://www.healthy-hotline.com/ログインID=tora)も利用可能。

日程ボード

【10月15日】

6日(金) 16時～18時 三組織連絡会(東ト協総合会館)

7日(土) 7時30分～10時 都西新小岩備蓄倉庫運用訓練(西新小岩備蓄倉庫)

11日 事務局部長会(グリン・エコプロジェクトセミナー)(14日)▽ロジ研正副本部長会・幹事会合同会議

12日 組織整備特別委員会作業部会▽青年部正副本部長会▽同幹事会

13日 東京運輸支局・街頭検査に協力

14日 指導監督▽海上コンテナ専門部会定例業務委員会

15日 事務局長連絡会(秋期研修会)▽紙・パルプ専門部会役員会▽鉄鋼専門部会役員会▽同安全環境委員会

性組織による情報交換

5日 初任運転者特別講習▽正副本部長会▽物流経営士課程修了式

6日 東京運輸支局・街頭検査に協力▽運輸安全委員会▽重量品専門部会委員会

7日 引越専門部会役員・二委員会合同会議

8日 関ト協事業者大会・関東ブロック事故防止大会

11日 事務局部長会(グリン・エコプロジェクトセミナー)(14日)▽ロジ研正副本部長会・幹事会合同会議

12日 組織整備特別委員会作業部会▽青年部正副本部長会▽同幹事会

13日 東京運輸支局・街頭検査に協力

14日 指導監督▽海上コンテナ専門部会定例業務委員会

15日 事務局長連絡会(秋期研修会)▽紙・パルプ専門部会役員会▽鉄鋼専門部会役員会▽同安全環境委員会



東ト協 広報・情報小委員会

東ト協広報・情報委員会(竹ノ内委員長)は9月21日、東ト協総合会館で広報・情報小委員会(石井大作委員長)を開催し、ホームページ(H.P.)のリニューアルに当たり、3社の企画提案について審議し、委託先を選定した。



今回のリニューアルは、まず、交通安全対策やグリーン・エコプロジェクト事業をはじめ、めとした環境対策など、東ト協の各種取り組みについて、対外的な情報発信を強化する狙いで実施する。あわせて、会員事業者に対する最終案を作成する方針だ。

◆ 株式会社ユーエス・ライン(西多摩郡日の出町平井25の7) 042・588・7799▽一般貨物運送(普通車7台)

桂文ぶんさん「高尾落語会」 「本物が聞きたい」に答える

落語ブームだ。落語に関するドラマやアニメなどから、人生論のようなものや、会話の仕方や人付き合いのノウハウ伝授など、様々なものがある。

今の落語ブームを支えているのが、「二ツ目」と呼ばれる若手の落語家たちだ。活躍の場が寄席だけでなく、小さなホールやカフェ・スナックなど、多種多様な会場へと拡大している。新しい形での落語会やイベント、落語家を看板にした催しが開催され、落語への関心が広がり、若い人たちの人気や集客力を高めている。

落語ブームが広がるにつれ、話題性のあるものに目が行きがちだが、様々な試みがそれを支えている。



深夜寄席を開催している「新宿末廣亭」

坊巷透話

飛鳥井 恭司

各地での落語会開催をはじめ、個人宅を改装して落語会を開いて二ツ目を育てたり、交流会を設定して落語をより身近なものにする、といったことも行われている。学校でも落語教室が開かれたりしている。

友人の力になればと一肌脱いで始めたのが「高尾落語会」。高尾は友人の家の近くという理由だったが、始めたばかりで、友人の熱意が冷め、文ぶんさんの「自主公演」のようになり、もろ肌を脱ぐ格好になった。



「高尾落語会」は年2回の開催だが、市の広報誌にも開催日が紹介されたりして参加者は増え、文ぶんさんとお節介ボラントイアさんは、今や「広い会場の確保に努めている」ところという。「皆さん、本物の話(落語)を聞きたがっている」とは、落語講座ボラントイアさん。



初回は友人の関係者が会場を占めたが、そのうち会場の手配から人集めまで、文ぶんさんの仕事になった。しかし「始めたばかりで撤退は考えなかった」という、ファンが通じたためだ。

「映画のまち」と言われる調布には、日活調布撮影所や角川大映スタジオをはじめ、映画産業関連の会社が多く集まり、昭和30年代には、「東洋のハリウッド」と呼ばれていまし

文ぶんさんは寄席出演のほか、各地で落語会や話し方教室も開催している。「落語を聞きたい方はお気軽にご連絡・相談を」(連絡先090・7733・4620)とのことだ。



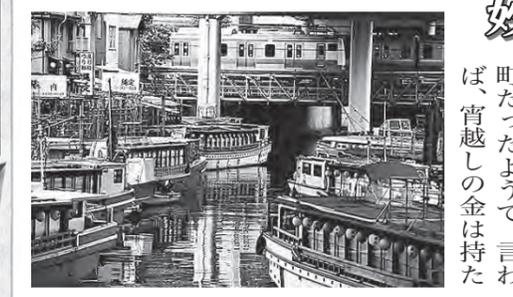
高尾落語会

ポケット

江戸時代は漁業が盛んで、1626(寛永3)年から幕府に鯛や白魚を献上した褒美として、名主・惣十郎の先祖・伝右衛門を召し出し、海岸の百間四方の地を網干場として与えた。

大江戸 第48回 フォト散歩

まちかど写真家 筑峯 総太



妙に気になる船溜まり

漁夫の住まいにすることを願ったところ、町割りを命ぜられ、網干場に下された地であったことから「新網町」と呼ばれた。

日午前10時に開業します。この「トリエ京王調布」のC館には、映画のまちが待ち望んでいた複数のスクリーンを有する、巨大シネマコンプレックス「シアタスタ」がオープンします。

あちこち 見てある記

映画のまちにシネコン 「トリエ京王調布」

9月29日 オープン

日午前10時に開業します。この「トリエ京王調布」のC館には、映画のまちが待ち望んでいた複数のスクリーンを有する、巨大シネマコンプレックス「シアタスタ」がオープンします。

住所：調布市布田4丁目・同市小島町2丁目内
開館時間：午前10時～午後9時(ショップ)、午前11時～午後11時(レストラン)、午前8時～午後12時(映画館)

9月18日は「敬老の日」

「敬老の日」だった。この日に合わせて総務省が発表した、わが国の人口推計によると、90歳以上の人口が200万人を超えた。まさに「長寿国日本」である。調査によると、65歳以上の高齢者の就労者数が770万人にも達している(平成28年)というから、驚くべき長寿社会である。しかも、年々、このように高齢化が進む反面、少子化は依然として続く傾向にあって、いわゆる、わが国の人口ピラミッドのいびつな状況が変わる様相はないのである。◆先般、政府は長寿社会を先取りする形で「人生100年時代構想会議」を立ち上げ、「人生100年時代」の人生戦略を示すための議論を始めた。特に高齢者の就業支援の具体化を模索する、という◆長寿者が増えていることに間違いはないのだが、その人々がすべて健康者ではないのも事実であり、高齢者の増加は一方で体の不自由な人も増えているともいえる◆高齢者に偏った社会保障制度の見直し論も高まる中、長寿社会をあまり誇らしげに言うのはばかられる、この頃である。議論は尽きない。